



広報 ひこね

2008

5/1

▲鳥居本小学校で、昭和45年から、毎年行われている「お花見給食」
この日は、全校生徒が校庭の桜の木の下で給食を食べます。(今年4月16日撮影)

特集

子育ての環を広げよう

— 5月は児童福祉月間です —

8	募集 平成20年度 すくすく教室・のびのび教室 ほか	16	平成20年度受講生を募集します 淡海生涯カレッジ彦根校
11	彦根市立病院 外来受診の受付は時間内をお願いします	20	未来のママにやさしい心遣いを 「マタニティマーク」を見逃さないで！
12	万が一のときのために 災害時の避難支援制度に登録を！	22	美しいひこねを創造する活動 あなたの体験記をご紹介します

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はぐく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

地域で支える子育て 特集

子育ての環を広げよう

— 5月は児童福祉月間です —

子どもたちが健やかに育つことは、みんなの願いです。その願いをかなえていくためには、すべての子どもたちが、家庭や地域で、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって育っていくための環境づくりが必要です。

滋賀県では、5月を「児童福祉月間」と定めています。これは、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について県民全体で考えることを目的に定められ、児童福祉の理

念の普及・啓発を実施しています。

引き続き出生率の低下に伴う少子化や核家族化などにより、家庭や地域における子育て機能が低下するなど、子どもを取り巻く環境は、大きく変化しています。

そこで、心身ともに健康な子どもが育つ環境について、みんなで考えてみましょう。
問い合わせ先 困り子ども未来室 ☎ FAX 28-1580 番

新しくなった 子どもセンターを ご利用ください

子どもセンターは、乳幼児も安心して利用できるように、改修を行いました。まず、ホール全面をフローリングに張り替え、安全性を高めました。そして、内部の壁面を取り、自然の光が館内に入るようにして、全体を明るく開放的に

しました。

図書室は、ホールと一体となったカーペットの床にして、乳幼児が寝ころんだり、ゆつくりと絵本を読んだりできるスペースも設けました。また、遊具の貸し出し、アリーナでの運動や科学備品などでも遊べます。そのほかに、貸館として、多目的室や会議室を、子育て支援の活動などにご利用いただける部屋として用意

しています。

子どもセンターは、乳幼児から学齢期の子どもたちが、いろいろな遊びや体験学習を出来る施設として生まれ変わり、皆さんのご来場を心待ちにしています。



▲子どもセンター リニューアルオープンイベント

5月に子どもセンターなどで 行われるイベント

▼荒神山公園春まつり

(荒神山公園指定管理者主催事業)

日時 4日(日) 午前10時～午後3時

▼親子で楽しむ歌とピアノのコンサート

日時 4日(日) 午後1時～

▼星空教室

第1回 「春の星座からはじめよう」

日時 9日(金) 午後7時30分～午後9時

(天候により10日(土)に順延の場合あり)

彦根市内の「ひろば」

名称 (対象児童の年齢)	場所	日程
平田あそび一会 (0～就学前)	障害者福祉センター	第3月曜日 10:00～11:30
子育て広場 (0歳～就学前)	純正寺(佐和町)	第2・4木曜日 10:00～14:00
ふれあい文庫 (0～就学前、金城学区限定)	中地区公民館	第4水曜日 10:00～11:30
さわやま子育てサポートライン (0～6歳、佐和山学区限定)	佐和山小学校体育館	第2日曜日 10:00～正午
チャイルドパーク (0～4歳、鳥居本学区優先)	高根会館(鳥居本町)	毎週月曜日 10:00～正午
子育て井戸端会議(稲枝地区わいわいひろば) (0～3歳)	南老人福祉センター	第2・4金曜日 10:00～11:30 (11、12月は第1・3金曜日)
城南ちびっこ広場 (0～就園前、城南学区限定)	小泉町公民館 伊庭会館	第3金曜日 10:00～11:30 (8月は休み、3月は第2金曜日)
ママの手ルーム (0～3歳)	彦根乳児保育所	第1・3土曜日 9:00～正午
もものひろば (0歳～就学前)	ももの家	第1土曜日 10:00～11:30
チャチャひろば (0～3歳)	東山児童館	毎週木曜日 10:00～11:30
きらきらひろば (0歳～就学前)	子どもセンター	月～金曜日 10:00～正午 (祝日は除く) 13:00～15:00
さくらひろば (0～3歳)	男女共同参画センター 「ウイズ」	毎週水曜日 10:00～11:30 (火・水曜日が祝日の場合、休み)
ウイズおやか広場 (0歳～就学前)	〃	第2土曜日 10:00～11:30
ぽっかぽか広場 (0～3歳、場所の提供のみ)	〃	第1・4金曜日 10:00～正午
あそびひろば (0～2歳)	ハピネスひこね	月～土曜日 10:00～正午
わいわいひろば	開催場所、時間などは「広報ひこね」 4月1日号16ページをご覧ください。	

いつでも遊べる場所

場所	開館時間	休館日
子どもセンター (日夏町)	8:30～17:00	年末年始
市立ふれあいの館 (八坂町)	10:00～18:00 (4月～9月)	毎週月曜日、祝日、年末年始、 毎月第1・3・5日曜日
東山児童館 (里根町)	10:00～17:00 (10月～3月)	毎週土・日曜日、祝日、年末年始

子育て支援の 拠点施設として

子どもセンターのなかには、子ども未来室は、子育て支援の拠点施設として、さまざまな事業をしています。保健や福祉などの子育てに関する情報を集め、一元化して彦根市のホームページのなかにある「ひこね☆子育てねっと

フレンドズ」でお知らせしています。また、情報紙「子育てガイドブック」も配布し、子育ての情報を必要な人にタイミングよく提供できるように心がけています。また、今年度から、毎月子どもの成長や健康、遊びなどについて学べる子育て講座を開催します。詳しくは、8ページをご覧ください。

このほか、ひろば事業、家庭教育支援事業、ブックスタート事業、子育て支援活動のボランティアを養成する子育てサポーター養成講座の開催や、子育て支援活動団体の連携を図る連絡調整会議の開催など、地域における子育て支援の人材育成とネットワーク化にも努めています。

新しくなった子どもセンターは、明るくなったし、開放的になったと思います。この広い場所で、遊びに来ているほかの年齢の高い子どもに遊んでもらえるし、よかったと思います。



さんごうりほ
山郷里穂 さん
(尾末町)

以前の子どもセンターと比べて、年齢の高い子どもと、低い子どもを分けしきりがなくなることがいいと思います。今は、核家族化が進んで、いろいろな年齢の子どもと触れ合う機会が少ないので、新しくなったセンターでは、兄弟のように、遊べるので、良かったと思います。



福原みさこ さん
(本町1丁目)

子どもセンターの利用者に 聞いてみました

子育ては、一人で悩まず、みんなで楽しく

市内には、子育てサークルや、子育て支援を行っている団体（下の表）がたくさんあります。このうち、子育てサークルは、子育て中のお母さんやお父さんが、自主的に運営し、子どもを中心に楽しく交流しています。

「子育てを楽しむはずだったのに大変」などの悩みを持った人たちが、自分たちで仲間を見つけ、悩みや喜びを共有する活動を続けています。皆さんも一度参加してみませんか。

市内の子育てサークル

左のページで、市内の子育てサークルを紹介しています。この情報は、彦根市ホームページでも見ることが出来ます。また、彦根子育てネットワークが作成した「彦根市子育てサークル」という情報ファイルでも紹介しています。このファイルの設置場所は次のとおりです。

設置場所 福祉保健センター（平田町）、**困**教育委員会、市立図書館（以上、尾末町）、市立ふれあいの館（八坂町）、子どもセンター（日夏町）、東山児童館（里根町）、彦根乳児保育所（中藪二丁目）、ハピネスひこね（馬場一丁目）、市民活動センター（金亀町）、**困**市民課（市庁舎1階）、彦根子ども家庭相談センター（小泉町）、南老人福祉センター（田原町）、各地区公民館、高宮地域文化センター

子育てサークルのネットワーク

彦根子育てネットワーク

彦根子育てネットワークは、市内の子育てサークルや支援団体が、「つながろう」と、声をかけあってできた複数のグループからなる団体です。毎月、定例会を開催して、子育て中の親子へ子育て情報を提供したり、子育て中の親たちが行政担当者と情報交換をしたり、彦根市の子育てについて考えたりして、子育てについて勉強しています。

問い合わせ先 彦根子育てネットワーク
☎090-6376-9045番（猪飼方）

子どものことなんでも相談してください

家庭児童相談室

家庭児童相談室は、子どもに関する問題について、専門の家庭相談員などが相談にあたります。「保護者の病気などで養育が難しい」、「子育てにイライラし、つい手を出してしまつた」、「学校などの集団生活になじみにくい」などの相談をお聞きします。相談は無料で、相談に関する秘密は法律で固く守られます。気軽にご相談ください。

問い合わせ先 **困**子ども青少年課・家庭児童相談室 ☎23-9590番、FAX 26-1768番、相談専用電話 ☎23-7838番

子育て支援活動を行っている団体など

子育て中の人たち自身が運営するサークルのほかに、市内のさまざまな団体などが、いろいろな形で子育てを支援する活動を行っています。

名称 問い合わせ先	活動日	主な活動場所	活動内容
NPO法人ホホココミュニティ 元気普及協会 ☎090-8883-4906	火～土曜日	地域の公民館・小学校・幼稚園など	不登校や子どもへのあらゆる暴力防止のための支援活動を中心に、公民館や学校などで、講座や研修会の開催もしています。
NPO法人保育サービスドリーム ☎090-3844-3856	毎日	彦根子ども家庭相談センター（小泉町）	一時保育、親子向けのイベント開催、託児付き講座や手作りおもちゃの製作などを行っています。
NPO法人 NPOほほハウス 子育て支援部 ☎080-1420-6041	ほほクラブ 水曜日（月3回） 10:00～正午	ほほハウス（小泉町）	親子ともに友達の輪を広げるためのいろいろな活動をしています。 ※ほほクラブは3歳、ほほあそび隊は2歳、おもちゃ図書館は、0～2歳の子どもに限ります。
ほほあそび隊 月曜日（月2回） 10:00～11:30	南地区公民館（甘呂町）		
おもちゃ図書館 月～土曜日 9:00～16:30	ハピネスひこね（馬場一丁目）		
布絵本グループ「てんとう虫」 &おもちゃ図書館 ☎22-2821 彦根市社会福祉協議会内	第1・3水曜日 10:00～15:00	福祉保健センター（平田町）	布を使っておもちゃの手作りをしています。
ももんちクラブ ☎24-2276 ももの家 ※事前に連絡が必要です	毎週金曜日 9:30～	ほいくえん ももの家（開出今町）	1～4歳の子とその保護者を対象にした親子支援活動。あたたかい、ぬくもりのある「お家」で、楽しいひとときを過ごしましょう。
ひこねの子ども伸びる研究会 「さんぽかい」 ☎090-9099-4822（山下方）	月1回	南地区公民館（甘呂町）	父母と教職員が、子育てや教育について語り合っています。どんなことでも、気軽にご相談ください。
彦根わらべうたサークル （問い合わせは 困子ども未来室） ☎28-1580へ	年2回	南地区公民館（甘呂町）	遠野のわらべうたを通じて先人の豊かな知恵と思いふれ、現代の子育てを見直す勉強会などを行っています。
子ども広場 ☎22-7646へ（ふれあい文庫）	第3土曜日 10:00～11:30	中地区公民館（大藪町）	絵本は、いろいろな道へ通じるドアのようなもの。親子でいっしょに楽しみませんか。読書活動などを行っている人の参加を歓迎します。
国際交流活動 あんていこ ☎090-8883-4906	参加希望者と調整	地域の公民館など	親子が英会話を活用し、コミュニケーションゲームや絵本の読み聞かせなどで、楽しむためのサークルサポートをしています。

市内の子育てサークル

市内には、たくさんの子育てサークルが、個性的な活動をしています。詳しくは、連絡先まで気軽にお問い合わせください。

名称 問い合わせ先	問い合わせ先が空欄の場合は、園子ども未来室 ☎28-1580へ	①会場 ②活動日	③対象	活動内容など
菜の花クラブ		①ハピネスひこね (馬場一丁目) ②第4木曜日 10:30~正午	③0歳~就園前	いつでも参加OK!息抜きにのぞいてください。アンパンマン体操、手遊び、読み聞かせと毎月のお誕生日会。ときには講演会や季節のイベントも。
親子サークルかたぐるま ☎090-6737-9868 富永方		①子どもと大人の基地 (銀座町) ②毎週水曜日 10:00~14:30	③0歳~就園前	「わが子の周りに、わが子を愛してくれるたくさんの人を」「仲間のなかで、子ども親も、ともに育つ」を大切に活動しています。
親子ネットマザーグース ☎0749-24-0503 米山方		①市立ふれあいの館 (八坂町) など ②毎週木曜日 10:30~14:00	③0歳~就園前	お誕生日会や季節の行事、公園での遊びなど、親子で楽しく遊びながら、おしゃべりしています。
おひさまサークルままりんぐ		①市立ふれあいの館 (八坂町) ②第1、3金曜日 10:30~14:00頃	③0歳~就園前	ママと子どもたちが、おひさまみたいな笑顔で過ごせるよう、みんなで楽しく遊んでいます。手遊びやダンス、季節の行事や工作、お誕生会など、月によってさまざま。ぜひ、一度見学に来てくださいね。
親子リズム		①市立ふれあいの館 (八坂町) ②毎週火曜日 10:30~14:00	③0歳~就園前	親子でリズム体操をします。また、工作やクッキング、外での遊びや、お散歩なども。子どものペースで、のんびり、ゆっくり。
ゆかいな仲間たち ☎080-1448-0738 野村方		①子どもセンター (日夏町) ②第3火曜日 10:00~正午	③0歳~就園前	1~2歳児を中心に毎月の誕生会、親子でできるふれあい遊び、体操など、季節に合わせた内容で、子ども同士が兄弟姉妹のように仲良く遊んでいます。
しゅっぽっぽ		①中藪町西部地区内の公園や自治会館 ②毎週金曜日 10:30~正午	③0歳~就園前	地域の親子が仲良くなることを目的に、楽しく遊んでいます。月に1回、お誕生日会をしています。(中藪町西部自治会内の親子に限定)
たんぼぼクラブ		①県営東沼波団地1階集会所 ②第2金曜日 10:30~11:30	③0歳~就園前	体操、手遊び、読み聞かせ、お誕生日会など、毎月楽しく開催しています。お母さんどうしの情報交換や、子どものことで話したい人、子どもを通じて、お母さんも友達を作ってください。
ひこねわくわくおっぱい塾 ☎090-3925-9404 梅田方 (平日の連絡は、14:00以降に)		①子どもセンター (日夏町) ②第3金曜日 10:00~11:30	③制限なし	優しい“助産婦”さんとお母さんが集まって、おっぱいの事を話し合っています。母乳育児に悩んだり、トラブルに困っているお母さん、いらしてください。妊婦さん大歓迎!ぜひ出産前に来てください。
彦根プレーパークの会 ☎090-6376-9045 猪飼方		①野田山町内の山林 ②第2・4土曜日	③幼児から	山・崖・広場。ワクワクするような秘密基地。大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。まずは体験してください。
彦根おやこ劇場 ☎090-6737-9868 富永方		①活動内容により変わります ②年間10回程度	③4歳~	キャンプやふるしき市など、自分たちのやりたいことを実現する自主活動と、プロによる舞台(劇、音楽、手品など)を鑑賞する例会を2本の柱として、学区や年齢を超えた仲間とともに楽しく活動しています。

入ってよかった!! サークル参加者の声

年齢の違う友達のなかで、自分のしたい事や自分の居場所みつけができ、良い体験ができることを喜んでいます。

子どもは、親だけでなく、いろいろな大人に接してもらうことが大切なんだなと気づきました。

サークルの日は、子どもと遊ぶと決めて、めいっぱい楽しんでいます。

はじめは、親から離れられなかったわが子も、いつの間にか、お友達といっしょに遊べるようになっていて、うれしかったです。



子どもセンターに掲示されている子育てサークル紹介

子育て、食べ物、環境のことなど、サークルに入って、関心を持つようになりました。



直弼の大老就任ー井伊直弼大老就任誓詞控

安政5年(1858)4月23日、井伊直弼は幕府大老となりました。直弼の大老就任は、幕府内でも何度か取りざたされ、彼自身も意識していました。が、実際の就任は、本人や彦根藩にとつても急な出来事でした。

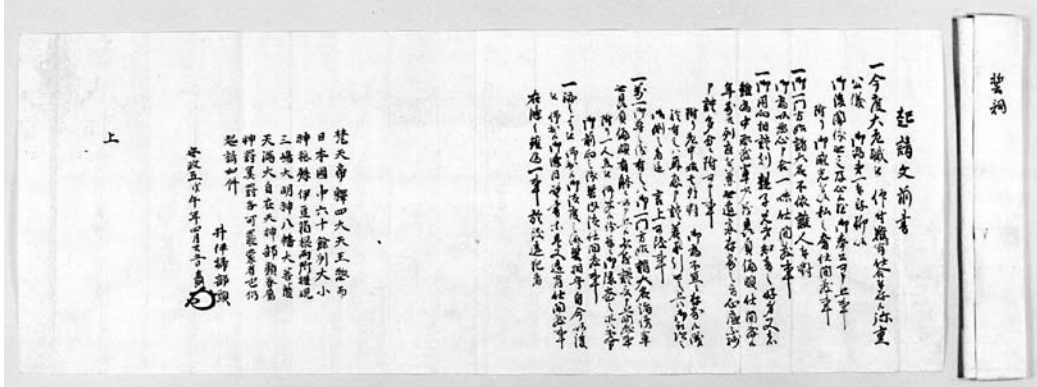
4月22日の七時半(午後6時)、直弼に翌日の江戸城登城を命じる幕府老中奉書が、彦根藩江戸上屋敷に届けられました。登城の用向きが分からなかった井伊家では、急ぎ幕府の奥右筆に内々に問い合わせたところ、直弼に大老職が命じられるとのこと。井伊家では、直弼の娘弥千代と21日に婚姻した松平頼聡の婿入りの予定を断り、準備していた御殿の飾りが急遽片付けられました。翌朝、登城した直弼は、御座の間で將軍徳川家定から大老職就任を命じられました。直弼は一度は辞退しますが、將軍から再度の命がくだり、大老職に就きました。

直弼の大老就任のきっかけは、徳川一門の福井藩主松平慶永の大老就任が、將軍家定に伺われたことでした。これに難色を示した家定が、直弼の大老就任を望んだと伝えられます。当時、幕府では、日米修好通商条約の調印を政治課題とする一方、將軍の後継者選任という幕府政治の主導権争いが行われていました。直弼の大老就任は、譜代大名を中心とした勢力が、政治の主導権を握るために水面下で推し進めた人事です。

大老就任から2日後の4月25日、直弼は將軍に誓詞を提出しました。彦根藩井伊家文書(重要文化財)には、この時の直弼自筆の誓詞の控えが伝えられています(写真)。誓詞は神に誓約をするもので、大老職に限らず、幕府の役職に就くときには、提出が義務づけられていました。誓詞控えは、同サイズ(縦36.0cm、横48.5cm)、同質の2枚の和紙が貼り継がれています。1枚は、幕府を第一に思い奉公することなど、具体的な誓約内容を記した前書。もう1枚は、神への誓約を記した本文で、裏には熊野権現のお札に押される印が押されています。包紙にもサイズ、紙質と

写真の史料は、シリーズ「直弼発見！」巻の1「井伊直弼 大老への道のり」(5月23日(金)〜6月24日(火)・期間中無休)で展示します。

(彦根城博物館学芸員 渡辺恒一)



▲井伊直弼大老就任誓詞控



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
5月の休館日：7(水)・12(月)・19(月)・26(月)

5月3日(土・祝) 13:30～
お楽しみコンサート「こどもの日」
☆美しい音楽の魅力をお届けします！
☆出演：小林由味(ソプラノ)、安居暢子(ピアノ)
【鑑賞無料】

5月15日(木) 19:00～
井上陽水コンサート2008
指定 8,400円 【好評発売中・残席わずか】
※完売の際はご了承ください。

6月以降
6月15日(日) 13:00～/16:00～ **2回公演**
こどもちゃれんじ ファミリーシアター
しまじろうと ゆうえんちへ いこう!
指定 1,500円 (3歳以上)
【好評発売中・残席わずか】
※完売の際はご了承ください。

ひこね市民大学講座

第1講 7月12日(土) 14:00～
「言葉のチカラ～私の選んだ道～」 市原悦子さん(俳優)

第2講 9月7日(日) 14:00～
「日本の政治経済のゆくえ」 宮崎哲弥さん(コメンテーター)

第3講 10月4日(土) 14:00～
「環境と健康」 北野大さん(工学博士・明治大学教授)

☆料金：全席自由 4,000円【好評発売中】
※1講座だけの購入はできません。
※未就学児の入場はお断りします。
※要約筆記は、各講演日の10日前までに申し込んで下さい。

みずほ文化センター

6月以降
8月2日(土) 15:00～
菅原洋一&英介 父と子のコンサート
☆地元特別出演：コールほなみ
指揮：高木充江
自由 3,000円(当日3,500円)
【5月11日(日)発売開始】

マーク：託児サービスがあります。(要予約)
※公演日の1週間前までにご予約ください。
マーク：公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの
臨時バスの便があります。(有料)

チケット・入会のお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520
5月の休館日はありません。
5月20日(火)～同22日(木)は展示替えのため、
展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)

～5月20日(火)
「国宝・彦根屏風」
近世初期風俗画の傑作、国宝・彦根屏風を公開します。

5月23日(金)～6月24日(火)
直弼発見! 巻の1
「井伊直弼 大老への道のり」
直弼愛用の品々や、心情を吐露した自筆の手紙により、その生い立ちから大老就任にいたるまでの軌跡を紹介します。



▲埋木舎之記草稿 井伊直弼筆

ギャラリートーク

「井伊直弼 大老への道のり」

5月24日(土) 14:00～15:00

解説：本館学芸員 渡辺恒一(わたなべ こういち)

※事前申し込みは不要です。当日、館内講堂にお集まりください。

観覧料が必要です



常設展示の名品

譜代大名筆頭・井伊家に伝来した大名道具を中心に、日本の美と歴史にせまります。
「武器・武具」「能面・能装束」「茶道具」「湖東焼」「雅楽器」「調度」「絵画」「古文書」などの名品が次々と登場します。

5月21日(水)～6月23日(月)
直弼のころ
福田寺撰専宛 井伊直弼書状

直弼と福田寺住職・撰専との、和歌など文学を通じた親交を示す手紙。



6月1日(日) 9:30～12:00 ※雨天中止

フェスタ・グラウンドゴルフ

みんなでグラウンド・ゴルフを楽しみましょう!

会場 県立彦根総合運動場 多目的広場

参加料 1人500円(当日、受付でお支払いください。)

対象 小学生以上(家族での参加歓迎)

定員 100人程度(先着順)

申込方法 前日までに、市民体育センター窓口、電話、ファクスのいずれかで申し込んでください。

市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
5月の休館日：1(木)・7(水)・8(木)・9(金)・12(月)・13(火)・20(火)・27(火)

5月18日(日) 10:00～12:00 ※雨天中止
フレッシュスポーツデー ウォーキング
コース：佐和山周辺(市民体育センター玄関前に集合)
申込方法：前日までに電話でお申込みください。
参加費：小学生以上 1人200円
(当日、受付でお支払いください。)



彦根城博物館入門講座 ががっさ 雅楽器の楽しみ

博物館の入門講座、今年のテーマは雅楽器です。日本文化の本質と深く関わっている楽器について考えてみましょう。〈日時〉下の表のとおり 〈場所〉彦根城博物館講堂(金亀町) 〈定員〉80人(先着順) 〈受講料〉無料 ※ただし資料代300円が必要です。〈講師〉齋藤望(彦根城博物館学芸員) 〈その他〉事前の申込は不要です。〈問い合わせ先〉彦根城博物館学芸史料課 ☎ 22-6100、FAX22-6520 へ
講座予定表

日 時		内 容
5月17日(土)	13:30～14:40	第1講 音の神秘
	14:50～16:00	第2講 日本の雅楽と楽器
5月18日(日)	13:30～14:40	第3講 井伊家伝来の雅楽器
	14:50～16:00	第4講 古典文学と楽器

※希望の講座のみを受講することもできますが、資料代は同額が必要です。展示をご覧になる場合には、別途観覧料が必要です。

彦根城博物館友の会 平成20年度会員

博物館をより身近に感じることができる「友の会」に入会して、歴史・文化との出会いを楽しみませんか。〈年会費〉個人会員：2,000円、個人会員(高校生)：1,000円、ジュニア会員(小・中学生)：500円、賛助会員 1口以上(1口

は10,000円) 〈会員特典〉①会員証で彦根城博物館の常設展・企画展が観覧できます。②友の会主催の講演会や見学会に参加できます。③友の会ニュースや、博物館案内などをお送りします。〈会員期間〉入会時から平成21年3月31日まで 〈入会方法〉彦根城博物館にある入会申込書に必要事項を記入し、年会費を添えて、彦根城博物館窓口で申し込んでください。〈申込・問い合わせ先〉彦根城博物館友の会事務局(彦根城博物館内) ☎ 22-6100、FAX22-6520

米国カルビン大学生 夏季ホストファミリー

彦根市国際協会では、今年7月から8月にかけて、米国ミシガン州グランドラピッズ市にある、カルビン大学の大学生を研修生として受け入れます。研修生は、ホームステイをしながら、彦根市役所と彦根市国際協会でのインターン(体験就業)をします。この事業に協力していただくホストファミリーを募集します。なお、受け入れていただく学生は、基礎的な日本語の会話ができます。〈受入学生数〉4人 〈受入予定期間〉7月7日(月)～8月6日(水) ※1家庭につき、できるかぎり1週間以上の受け入れをお願いします。〈応募期限〉5月31日(土) 〈その他〉事前に受け入れにあたっての説明会を開催します。〈応募・問い合わせ先〉彦根市国際協会事務局(国際交流サロン内) ☎ 22-1411(内線590) ※日・月曜日は休館

平成20年度

「すくすく教室」 「のびのび教室」

受講者を募集します

乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら交流できる場を作ります。会場によって開催者や開催日、内容が異なります。申し込み時に確認してください。
対象 すくすく教室：平成18年4月2日～同20年4月1日に生まれた乳幼児と保護者、のびのび教室：平成16年4月2日～同18年4月1日に生まれた乳幼児と保護者
募集定員 下の表のとおり(申し込み多数の場合は抽選)
開講期間 6月～平成21年3月(全10回)、午前10時～同11時30分(稲枝地区公民館は午前9時45分～)
講座内容 リズム遊び／作って遊ぼう／ふれあい遊び／自

然と遊ぼう／食生活を考えよう／お話あそび／子どもの健康を考えよう／フリートーク など

参加費 2,000円(お子さんが2人の場合は2,200円)

教材費 約700円(返信はがき、またはファクスでお知らせします。)

申込期間 5月1日(木)～同21日(水)(最終日の消印有効)

申込方法 ㊦子ども未来室窓口か、ファクスまたは往復はがきで申し込んでください。ファクスの場合は、住所、電話番号、保護者氏名、子どもの氏名と生年月日、性別、希望する公民館と教室名を記入して、往復はがきの場合は、往信の裏に郵便番号、住所、電話番号、保護者氏名、子どもの氏名と生年月日、性別、希望する公民館と教室名を、返信の表にも住所、氏名を書いて同室まで。

※申し込みは1組1地区公民館に限ります。

申込・問い合わせ先 ㊦子ども未来室(〒522-0047 日夏町4769) ☎ 28-1580 (FAX 共用)

公民館名	電話番号	開催者	定員	
			すくすく	のびのび
鳥居本地区公民館(鳥居本町1491-6)	26-1922	鳥居本地区子育て支援グループ	10組	10組
東地区公民館(大東町1-26)	24-4951	東地区子育て支援グループ	25組	20組
西地区公民館(本町一丁目9-1)	24-2957	西地区子育て支援グループ	15組	15組
旭森地区公民館(正法寺町642-1)	26-0675	旭森地区子育て支援グループ	25組	30組
中地区公民館(大藪町2610)	24-0801	中地区子育て支援グループ「こんべいとう」	25組	20組
河瀬地区公民館(森堂町131)	28-1000	河瀬地区子育て支援グループ	15組	15組
南地区公民館(甘呂町1321-1)	25-5177	NPOぼぼハウス	20組×2	20組×2
稲枝地区公民館(本庄町60)	43-4041	稲枝地区子育て支援グループ	25組	20組



子育て講座 自然と遊ぼう

〈内容〉子どもセンター周辺の自然のなかで、のびのびと遊びながら、自然とのふれあいや驚きなどを、親子で楽しく体験します。〈日時〉5月24日(土) 10:00~11:30 〈場所〉子どもセンター周辺 ※10:00までに子どもセンター玄関前に集合 〈対象〉2~3歳児とその保護者 〈定員〉25組程度 〈参加費〉無料 〈持ち物〉動きやすい服装と靴、水筒 〈応募期限〉5月15日(木) 〈申込・問い合わせ先〉子ども未来室 ☎ 28-1580(FAX 共用)

財滋賀県人権センター特別賛助費制度 会員

財滋賀県人権センターでは、同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて、さまざまな事業を推進するため、ご賛同、ご協力いただける賛助会員を募集します。〈種別〉ア.特別賛助費:1口 15,000円(年額)、イ.協力賛助費:1口 2,000円(年額) 〈会員特典〉協力賛助1口で、旬刊紙「人権の友」1部を1年間送付します。また、協力賛助4口または、特別賛助1口で、旬刊紙「人権の友」と月刊誌「じんけん」各1部を1年間送付します。このほか、エキスパートスクール「人権の友」の受講料を割引します。〈賛助費の用途〉協力いただいた賛助費により、旬刊紙や月刊誌の発行などを行い、残ったお金は、「同和基金」として積み立てます。詳しくは困人権政策課、支所・各出張所においてある募集要綱(申込書)をご覧ください。〈問い合わせ先〉財滋賀県人権センター総務企画担当 ☎ 077-522-8243、FAX077-522-8289

彦根市男女共同参画セミナー (全6回)

地域を 暮らしやすくする キーワードを見つけよう

男女共同参画に関するさまざまな課題に気づくとともに、身近な地域や団体で、実践に結びつけることができるような知識や技術の習得を目指します。性別に制限されることなく、個性を尊重するまちづくりを目指しましょう

日時、内容 右の表のとおり

場 所 男女共同参画センター「ウィズ」(平田町)

対 象 市内に在住、在勤、在学の人

定 員 30人程度(先着順)

受講料 各回 200円

申込期限 5月26日(月)

託 児 あり(要事前予約)、1人1回 200円

その他 4回以上出席した人には修了証を渡します。

申込方法・問い合わせ先 電話、ファクス、Eメール
で同センター ☎ 24-3529(FAX共用)、Eメール:with.hikone@oboe.ocn.ne.jp へ

介護員(ヘルパー)養成講習会(2級課程) 受講生

〈内容〉介護員(ヘルパー)2級の資格取得を目指す講習会 〈実施期間〉6月7日(土)~12月18日(木)のうち28日間(4日間の実習を含む) 〈場所〉龍谷大学(大津市) 〈定員〉50人(応募者多数の場合は抽選) 〈応募資格〉県内に居住するおおむね60歳から65歳までの人で、ヘルパーとして就労を希望する人 〈受講料〉無料 〈申込期限〉5月29日(木) 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に、「介護員養成講習(ヘルパー2級課程)」、受講希望理由、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を書いて(社)滋賀県シルバー人材センター連合会(〒520-0051 大津市梅林一丁目3-10) ☎ 077-525-4128、FAX077-527-9490) へ

彦根キッズ(小学生)ハンドボール教室

〈対象〉市内か近隣の市町に住む小学2~6年生 〈練習日〉5月24日(土)、6月8日(日)、同22日(日)、7月13日(日)、同27日(日)、8月3日(日)、同7日(木)、同10日(日)、9月7日(日)、同28日(日) ※練習時間は9:00~12:00、8月10日(日)は大会に参加します。〈場所〉プリヂストーン体育館(高宮町) 〈費用〉参加料 4,000円 ※新規参加者はほかにスポーツ安全保険代 500円が必要です。〈申込方法・問い合わせ先〉電話かファクスで名前、学年、連絡先を彦根市ハンドボール協会(前川方) ☎・FAX22-1065 へ

日 時	内 容
5月31日(土) 10:00~12:00	・開講式 ・テーマ「彦根市の男女共同参画の取り組み」 ・ワークショップ「身の回りの問題、地域の問題を考えよう」 講師 困市民交流課職員
6月21日(土) 10:00~12:00	・公開講演会「平安時代のキャリアウーマン 紫式部の苦悩・清少納言の愚痴」 講師 京楽真帆子さん(滋賀県立大学 人間文化学部准教授)
7月12日(土) 13:30~15:30	・テーマ「ドメスティック・バイオレンス (配偶者などからの暴力)とは」 ・ワークショップ「DVを生み出す社会的背景、暴力を許さない環境」 講師 乙村貴美江さん(元DV支援施設長)
9月6日(土) 10:00~12:00	・テーマ「地域を暮らしやすくする キーワードを見つけよう」 ・ワークショップ①「啓発劇に取り組もう」 講師 吉田徳一郎さん(ファシリテーター)
9月20日(土) 10:00~12:00	・ワークショップ②「シナリオを作ろう」 ・ワークショップ③「自作コントを演じよう」 講師 吉田徳一郎さん(ファシリテーター)
10月4日(土) 10:00~12:30	・体験「男女共同のまちづくりを体験しよう」 ・閉講式 講師 未定

彦根市在宅介護支援センター「ちとせ」が開設されました

市介護福祉課

総合的な介護相談窓口として、城東・佐和山学区に在宅介護支援センター「ちとせ」が新しく開設されました。

相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご利用ください。

施設名称 彦根市在宅介護支

援センターちとせ

所在地 河原二丁目1-2

電話番号 080-6153-

0706番

担当小学校区 城東・佐和山

委託先 社会福祉法人千歳会

開設日 4月21日(月)

問い合わせ先 市介護福祉課 ☎

23-9660番、FAX 26-

1708番

犬の登録・狂犬病予防注射はお済みですか

市健康管理課

各会場で実施している、犬の登録と、狂犬病予防注射は5月22日(木)が最終日です。まだの人は必ず受けましょう。なお、会場で受けられなかった飼い主の人は、かかりつけの獣医師で注射を受けてください。

ご意見をおよせいただきありがとうございました

彦根市既存建築物耐震改修促進計画(案)

意見の件数 21件

案の修正をするもの 16件

案の修正を行わないもの 5件

案の修正の概要

住宅の耐震化に係る目標数値の算出方法を改めました。また、表記方法について、分かりやすいよう改めました。

問い合わせ先 市建築指導課 ☎30-6125、FAX24-8517

彦根市廃棄物減量等推進審議会答申素案「ごみ減量対策と処理費用の負担のあり方について」

意見の件数 46件

- ・ごみ対策の現状と課題関連 1件
- ・減量化・資源化目標と施策関連 28件
- ・ごみ処理経費の有料化関連 13件
- ・施策の点検と管理関連 1件
- ・その他 3件

意見に対する対応

- ・審議会で検討していただくもの 5件
- ・答申案にすでに反映されているもの 15件
- ・審議会で議論されたもの 10件
- ・その他 16件

案の修正の概要

お寄せいただいたご意見については、審議会最終答申において、反映状況などについてとりまとめたことと、内容を公表します。

問い合わせ先 市清掃センター管理課 ☎22-2734、FAX24-7787

獣医師発行の「狂犬病予防注射済証」をお持ちの人は、彦根市の「狂犬病予防注射済アルミ製のプレート」の発行手続きが必要です。「狂犬病予防注射済証」「愛犬カード」「愛犬登録証(封筒)」と手数料550円を持って、市健康管理課までお越しください。

※滋賀県獣医師会員の医院で注射を受けた場合は、注射料に手数料がすでに含まれています。

5月13日(火) ▼河瀬出張所 午前9時30分～同11時30分 ▼

滋賀県視覚障害者センター 午後1時30分～同2時30分

5月22日(木) ▼福祉保健センター 午前9時30分～同11時30分 ▼稲枝支所 午後1時30分～同2時30分 ▼グリーンピアひこね 午後3時～同4時

問い合わせ先 市健康管理課 ☎24-0816番、FAX24-5870番



飲用井戸水などの水質依頼検査の取り扱いを廃止します

市彦根保健所

これまで、市彦根保健所で行ってきた、飲用井戸水などの水質依頼検査(有料)は、今年の6月30日(月)で廃止されます。

7月以降に、水質検査を希望する人は、水道法に基づき、厚生労働大臣の水質検査機関、または建築物衛生法に基づく、県知事登録の建築物飲料水水質検査業者をご利用ください。

問い合わせ先 市彦根保健所 ☎

22-1770番、FAX26-7540番、市生活衛生課 ☎077-528-3645、FAX077-528-4860番



市立病院産婦人科の
診療体制が変わります

彦根市立病院

市立病院では、産婦人科医師の減少のため、昨年4月から、分娩の取り扱いを休止するなど、産婦人科の診療を縮小してきました。

4月から、県立成人病センターから非常勤医師2人が派遣されることにもない、産婦人科の診療体制を下の表のとおりに変更します。

2月にスタートした院内助産所以外の分娩は、現在ははまだ受け付けていませんが、

婦人科の診療についてはどのようなことでもお気軽にご相談ください。

産婦人科の診療体制

曜日	午前	午後
金	高倉、阿知波	手術
木	阿知波	
水	樋口、阿知波	手術
火	阿知波	
月	阿知波	

問い合わせ先 市立病院企画

経営課 ☎22-6050番、FAX26-0754番、

彦根市議会
6月定例会の日程変更のお知らせ

4月15日発行の「ひこね市議会だより」第101号でお知らせした、6月定例会の日程(予定)は、次の通り変更されました。

本会議の日程

開会 6月9日(月)
個人質問 6月16日(月)・17日(火)
個人質問(予備日) 6月18日(水)
閉会 6月26日(木)

委員会の日程

福祉病院常任委員会 6月19日(木)
産業建設常任委員会 6月20日(金)
市民文教常任委員会 6月23日(月)
総務常任委員会 6月24日(火)

※開始時刻はいずれも9:30です。

問い合わせ先 企画課 ☎30-6101、FAX22-1398

市立病院 外来受診の受付は時間内をお願いします

現在、全国的に医師が不足しています。市立病院も例外ではなく、医師不足のため、一部の診療科では診療を制限しています。地域の診療所での対処が困難で、緊急を要する患者さんや、入院が必要な重症の患者さんを診療するという、市立病院の機能を維持するため、皆さんにご理解とご協力をお願いします。

外来診療の受付時間は
月～金曜日の
午前11時までです

市立病院では、月～金曜日の午前中を、一般の外来患者さんの診療時間としています。午後は、予約外来や、入院している患者さんの治療のほか、手術や検査などにあてています。

救急センターの適切な
受診をお願いします

市立病院の救急センターは、24時間体制で、365日稼働しています。救急センターでは、重傷の患者さんや、入院を必要とする患者さんのほか、救急車で来院する患者さんの診療を中心にしています。

比較的軽症の患者さんは、かかりつけの診療所に相談するか、休日の場合は、休日急病診療所を利用してくださるようお願いいたします。

問い合わせ先

市立病院企画経営課
☎22-6050番
FAX26-0754番
健康管理課(彦根休日
急病診療所について)
☎24-0816番
FAX24-5870番

緊急を要する患者さんや、入院が必要な患者さんの診療を優先させるため、今後は、午前11時以降の、予約のない患者さんの診療は原則としてお断りします。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なお、小児科は、午後も予約なしで受診できます。



清掃センターからのお知らせとお願い

☎清掃センター管理課 ☎22-2734番 FAX24-7787番

くつやカバンは燃やせるごみへ

4月から、燃やせるごみの区分が変更になりました。「ごみの収集カレンダー」で、再度、確認をしてください。

区分が変更されたごみ くつ、スリッパ、長靴、ブーツなどの靴類(スキー靴、スケート靴などの特殊な靴は除く)、ボールなどのゴム製品、カバン、グローブなどの皮革製品、スポンジ

種類や用途に応じて 指定の袋をご使用ください

ごみは、市指定の専用袋で集積所に出してください。(左の図)

廃食用油の回収拠点が増えました

彦根市では、家庭からの廃食用油(使用済みてんぷら油や消費期限切れ食用油を含む)を回収しています。現在、次の10か所に回収ボックスを設置しています。

回収ボックス設置場所 市役所1階(圃生活環境課)、清掃センター、福祉保健センター、支所各出張所(河瀬出張所、亀山出張所は、4月に新設)、旭森地区公民館、銀座リサイクルステーション

※清掃センターと旭森地区公民館以外の持ち込みは、施設の開庁時間のみとなります。

※容器のふたは、しっかりと閉めて出してください。

ごみの種類と指定袋

	家庭ごみ	店舗や事業からのごみ
燃やせるごみ	「家庭用」燃やせるごみ指定袋をご利用ください。 ※新聞、雑誌、段ボールと、長さ60cm以内、太さ5cm以内の枝木は、ひもでしばって出すことができます。	「事業用」燃やせるごみ指定袋を、使用してください。 ※必ず、「特別収集証紙」を貼って出してください。
プラスチックごみ	プラスチックごみ指定袋をご利用ください。 ※食品などで汚れたものは、汚れを取り除き、軽く洗ってから出してください。	店舗や事業所から出る「プラスチックごみ」は、産業廃棄物となるため、市では処理ができません。産業廃棄物処理業者にご相談ください。
陶器類その他ごみ	陶器類その他ごみ指定袋をご利用ください。 ※電池は、別の透明な袋に入れ、指定袋とは分けて、集積所などに出してください。	店舗や事業所から出る「陶器類その他ごみ」は、産業廃棄物となるため、市では処理ができません。産業廃棄物処理業者にご相談ください。

万が一のときのために登録を!

災害時の避難支援制度

災害が起こったときに、一人暮らしの高齢者や、重度の障害がある人など、自力で避難することが困難な人が、地域で支援を受けられるようにするため、「災害時要援護者支援制度」を創設します。

これにともない、高齢者や障害のある人の「災害時要援護者登録台帳」を作成します。

次の「ア」「イ」の両方に該当する人で、災害時などに、地域での支援を希望する人は、登録してください。

災害時要援護者の登録条件

- ア. 次の①～⑥のいずれかに該当する高齢者、または障害者であること
- ① 満75歳以上の者の同居の高齢者または満75歳以上の者のみで構成する世帯の高齢者
 - ② 要介護3・4・5の認定を受けている人
 - ③ 身体障害者手帳1・2級を所持する人
 - ④ 療育手帳A1・A2を所持する人
 - ⑤ 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する人
 - ⑥ 右の①～⑤に準じる状態にある人で、特に災害時の支援を必要とする人
- イ. 登録に必要な個人情報提供に同意できること

登録の方法

災害時要援護者として、登録を希望する人は、福祉保健センター(社会福祉課・介護福祉課・障害福祉課)、市役所(総務課)支所・出張所に備えてある「彦根市災害時要援護者登録申請書兼同意書」に必要事項を記入して、提出してください。なお、災害時において、避難誘導、救出活動、安否確認などの支援をしていただける、「地域支援者」の選任をお願いします。

※登録には印鑑が必要です。

登録情報の活用

申請書に基づく情報は、関係機関や地域支援者、民生委員児童委員、自主防災組織および自治会に提供し、災害時の支援体制の整備に活用します。

問い合わせ先・申請先

☎社会福祉課 ☎23-9590番、FAX26-1768番、☎介護福祉課 ☎23-9660番、FAX26-1768番、☎障害福祉課 ☎27-9981番、FAX26-1767番、☎総務課 ☎30-6100番、FAX22-13988番



こんな相談ありました!!

振り込み詐欺に気をつけて

消費生活相談窓口 ☎ 22-11411 番内線 173 番



相談事例

個人情報管理と、債権回収代行を兼務する「財国民●●支援センター」という業者から、携帯電話に料金請求の電話があった。携帯電話で無料サイトを利用し、無料期間中に退会手続きをしていないので、登録料と延滞金を払わなければならないということだった。そのような規定は見なかつたが、サイト名に覚えがあつたので、4万円を振り込んだ。

次に、「あなたの個人情報情報が130件も流出している。放置していると大変な事になる。削除するには12万円必要」と言われ、言われたとおり振り込んだ。さらに、「あなたの個人情報を削除しているときに、専用のパソコンが故障した。完全削除するには、パソコン修復費30万円が必要」と言われて、これも振り込んだ。このように色々と言葉を掛け、手持ち金500万円を振り込まされた。

「せつお金がな」と言つて、まず、

サラ金2社から35万円を借りさせられ、次には、手持ちのクレジットカードで20万円をキャッシングさせられた。さらに、クレジットカードで回数券を約85万円分購入し、金券ショップで換金して振り込むよう指示され、すべて指示どおりに振り込んだ。

このようにして、最終的には、14回にわたつて、総額約640万円を振り込んだ。

「財国民●●支援センター」からは、「500万円は、最終振込日の2週間後に返金し、サラ金とクレジットカードは、(財国民●●支援センター)とクレジット会社、サラ金との間で清算するので、私には一切負担は掛からない」と言われたが、返金日(今日)に振り込み返金されず、朝から電話をしても繋がらない。サラ金の1回目の返済日が近づいているが、私が払わなければならないか。

(30歳代 女性)

サイト登録料などの請求に関する相談はよくあります。無料サイトであれば料金負担はないと考えられます。万が一、この事例のように、無料期間中に退会手続きをしなければ、登録料などがかかるという規定なら、そのことを見やすいところに明示しなければなりません。この事例のように、そのような規定は見えないのであれば、支払い義務は無いと考えられます。

また、債権回収代行業者は、サイト運営業者から、債権回収代行の委託を受けて、債権を回収する業者です。ただし、債権回収を代行するには、債権者(この事例ではサイト運営業者)から、債権回収代行の委託を受けたことの証明と、請求の根拠となるものを、利用者に提示する必要があります。

これらの提示がなければ、たとえ、支払い義務を負っている利用者であっても、債権回収代行業者からの請求に応じる必要はありません。さらに、債権回収代行業者は、利用者が異議なく支払いを認める場合以外は、請求する事はできません。



いことになっていきます。

この事例は、支払い義務のない代金を支払ったことから、「お金を支払う人」とみなされ、その結果、さまざまな名目の代金を、次々と要求され、被害が拡大してしまった振り込み詐欺です。被害は、振り込んだお金だけでなく、サラ金とクレジットカード利用分(140万円+利息)の今後の返済にまでおよびます。すぐに警察に被害届を提出する一方で、この業者の電話番号登録が確認できたので、少しでも被害回復の見込みがなにか、弁護士相談を受けることになりました。また、最終振込みから2週間経つていましたが、業者の銀行口座凍結を、当相談窓口から手配しました。

還付金詐欺にも「注意を

「広報ひこね」2月15日号でもお知らせした「還付金詐欺」も周期的に被害が発生しています。役所が還付金のために、ATM(現金自動預払機)の操作をお願いしたり、振込口座を口頭でお尋ねすることは決してありません。

一旦払ってしまったお金の被害回復は、ほとんど見込みがありません。くれぐれも、振り込む前に家族や友人、役所や警察などに「相談ください」。

期間事業

平成「弘道館」～井伊直弼に学ぶ「埋木の精神」～

日時 8月2日(土)または3日(日)
場所 彦根城一帯、彦根城博物館（木造棟・能舞台）
内容 井伊直弼の彦根藩主時代の生活にスポットをあて、後に開国へとつながる志の礎となった数々の「道」（茶道、能、狂言）を体験することで、直弼の人物像を学び、子どもたちの「ふるさと彦根」への愛着心を育む機会とします。

井伊直弼と開国150年祭 直弼杯将棋大会

日時 8月中旬～下旬
場所 彦根商工会議所（予選～決勝）、彦根城博物館能舞台（記念対局）
内容 開国150年を記念し、井伊直弼の冠をつけた、アマチュアの将棋大会を開催します。

（仮称）キグルミ・ラジオウォーク巡り

日時 秋
場所 四番町スクエア、夢京橋キャッスルロードほか
内容 井伊直弼と開国150年祭のキャラクターであり、全国的な人気をほこる「ひこにゃん」をはじめ、日本中の着ぐるみキャラクターのサミットを開催します。また、同時に「ラジオウォーク」を開催する予定です。

開国記念寄席～もう一人の井伊直弼を訪ねて～

日時 10月3日(金)
場所 滋賀大学講堂
内容 歴史講談と落語という古典芸能を通して、井伊直弼の新しいイメージを創造し、開国150年祭を、「明るく楽しい記念祭」として、広く市内外に発信します。

井伊直弼 大名茶会と花展

日時 10月12日(日)、同13日(月・祝)
場所 彦根城博物館（茶会）、彦根城境界および市内商店街（花展）
内容 井伊直弼の愛した茶道・華道をもっと身近に体験し、彦根の持つ文化性の高さ、伝統の重さを、市民をはじめ、来訪者に気軽に感じていただけるような、大名茶会と花展を開催します。

ひこにゃんとバロック音楽でめぐる近江歴史絵巻

日時 10月ごろ
場所 彦根城博物館能舞台
内容 室内音楽による、「音楽絵巻」に彦根のキャラクター「ひこにゃん」を登場させるコンサートを開催し、彦根の魅力を全国に発信します。

交流都市と彦根の観光と物産展

日時 10月下旬～11月上旬
場所 ひこね市文化プラザ一帯
内容 毎年秋に開催している、「観光と物産展」の会場に、今年は、直弼にゆかりのある、横浜市の観光紹介コーナーとともに販売ブースを設け、開国150年祭での交流を図ります。

井伊直弼と開国150年祭 直弼杯囲碁大会

日時 10月下旬
場所 彦根商工会議所（予選～決勝）、彦根城博物館能舞台（記念対局）
内容 開国150年祭を記念し、井伊直弼の冠をつけた、アマチュアの囲碁大会を開催します。

井伊直弼と開国150年祭 稲枝まちおこしフェア 2008

日時 11月1日(土)～同3日(月・祝)のうち、1日開催予定
場所 東びわこ農業協同組合稲枝中央支店
内容 井伊直弼とゆかりの地域との交流を深め、それぞれの地域の個性を生かし、観光や物産をPRします。

井伊直弼と開国150年祭 記念講演会（首都圏歴史講演会）

日時 11月、平成21年2月
場所 （候補）江戸東京博物館、横浜市開港記念会館
内容 首都圏において、「井伊直弼」をテーマとした講演会を開催します。大老であるとともに、文化人としての側面を持つ直弼の人間性を紹介し、新たな“直弼像”を発信します。

（仮称）開国の食シンポジウム

日時 平成21年1月～3月ごろ
場所 ほかの主催事業と共同で開催
内容 井伊直弼の英断によって開港した、5つの港の産物をはじめ、開国によってもたらされた食材を使った料理などを創作・提供し、食の分野で開国150年祭を楽しみます。ほかの主催事業とのコラボレーション方式で開催します。

（仮称）まちなか版「雛と雛道具」巡り

日時 平成21年2月～3月
場所 市内商店街空き店舗、ギャラリースペース など
内容 彦根城博物館で毎年開催されている、直弼の次女弥千代姫の「雛と雛道具」展にあわせて、市内商店街で、町衆に伝わる「雛と雛道具」を展示し、大名文化と町衆文化に触れる機会を創出します。

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke – Gateway to the future

彦根市では、6月から、平成22年3月にわたって、「井伊直弼と開国150年祭」を開催します。

今回は、来年の3月までに開催される予定の事業について、それぞれの事業の概要をお知らせします。なお、

実施日をはじめ、一部がまだ決まっていない事業については、内容などが、今後変更されることもありますのでご了承ください。

問い合わせ先 企画課 ☎ 30-6141、FAX 22-1398

プレ事業

井伊直弼と開国150年祭「彦根よさこい春の舞」

日時 5月25日(日) 8:40~17:00

場所 駅前お城通り(ストリート演舞)、市役所駐車場(ステージ演舞)

内容 「彦根よさこい春の舞」を開催します。駅前お城通りでのパレードと、市役所駐車場での演舞を組み合わせ、間近に迫った、開国150年祭の開催を盛り上げます。



▲昨年5月に行われた「よさこいソーラン総踊り」

期間事業

井伊直弼と開国150年祭開幕 (井伊直弼大老就任150年) 記念式典

日時 6月上旬または中旬

場所 金亀児童公園(井伊直弼銅像前) ※雨天の場合は彦根城博物館能舞台

内容 「井伊直弼と開国150年祭」のオープニングとして、直弼の大老就任150年を記念した式典を開催し、開国150年祭の開幕を全国に発信します。



(仮称) 直弼考 リレー講座&直弼とその時代の肖像画展

日時 6月末~平成21年2月

場所 彦根城博物館能舞台、彦根商工会議所大ホール、ひこね市文化プラザ、ひこね燦パレス など

内容 さまざまな人物評価をされている井伊直弼を、複数の専門家の講演により、“真の直弼像”を浮かび上がらせ、聴衆といっしょに考える機会とします。全国に彦根発「直弼論議」を起こし、地域活性化につなげます。また、同時に直弼と同じ時代に生きた幕末人の肖像画展を講演会場で開催します。

井伊直弼と開国150年祭 特別展

日時 6月上旬または中旬~11月30日(日)

場所 彦根城天秤櫓

内容 開国150年祭の期間中、彦根城への誘客を図り、市内への回遊性を高めるため、天秤櫓で、「ひこにゃん」や「国宝・彦根城築城400年祭写真展」をはじめとした特別展を開催します。

(仮称) 直弼文化の再発見

時期 夏~秋

場所 未定

内容 開国150年祭を契機に、井伊直弼が歩んだ文化啓蒙の取り組みを顕彰します。また、楽焼や漆の工芸品など、直弼が愛した文化の創作体験を通じて、彼の文化・教養を再発見するとともに、新たな文化を創造し、全国に発信します。

井伊直弼の素顔と開国150年(郷土の歴史学習)

日時 6月~平成21年10月

場所 市内各中学校体育館など

内容 市内の中学生を対象に、「井伊直弼」をテーマとした歴史講座を開催し、郷土の歴史を学習する機会を創出します。

日米修好通商条約締結150年 記念式典&能舞台講演会

日時 7月27日(日)または29日(火)

場所 彦根城博物館能舞台

内容 日米修好通商条約締結150年を記念した講演会を開催します。井伊直弼の功績や、条約締結が、現在の日本の発展につながっていることを全国に発信します。

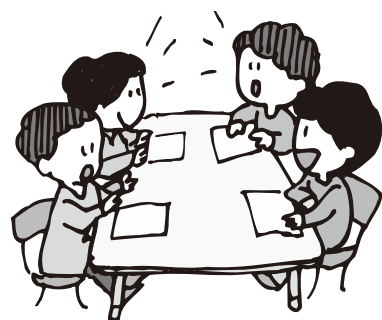
健康について考えよう

淡海生涯カレッジ彦根校

定員 30人

募集期間

5月8日(木)～6月6日(金)



地域の大学「淡海生涯カレッジ」

淡海生涯カレッジとは、地域のさまざまな学習機関の連携を深め、公共機関などでの日常的な学習から、大学などを利用した高度な学習までを組み合わせて学ぶ、「地域の大学」です。

今年のテーマは、「健康について考えよう」です。淡海生涯カレッジでの学習を通じて、健康について、体系的な知識と経験を得てください。

なお、淡海生涯カレッジは、彦根市のほか、大津市や草津市など県内の5市で開講しています。

淡海生涯カレッジの特徴

- ・半年の学習期間に、いろいろな視点から学ぶことができます。
- ・滋賀県立大学など、さまざまな施設で学習できます。
- ・講義だけでなく、見学や実習など、いろいろな授業があります。
- ・学んだことを地域で生かしていただくように応援します。

・希望によって、有料で、大学の正規の単位が取得できます。

学習テーマ

今年度の学習テーマは、「自分や周りの人たちが、健康な生活を送るために、家族や地域の仲間とともに、心豊かに生きる」です。

市民一人ひとりが、心も体も健康で、家庭や社会での役割を果たし、自分自身で楽しむ時間や、家族や仲間と楽しむ時間を持つことができるような学習の場を提供します。心身ともに健康な生活を送るための運動療法、生活習慣病の予防、食育、地域での仲間づくり、地域への参画について学びます。

講座全体の構成

- ①問題発見講座 身近な健康に関する題材を通じて、問題意識を高めます。講座は、大学サテライト・プラザ(大東町、アル・プラザ彦根6階)、市民会館などで行われます。
- ②実験・実習講座 県立彦根東高校を会

場に、実験や実習を中心に学習します。

③理論学習講座 滋賀県立大学で、大学教官による講義や、受講者によるグループ討議などを行います。

※各講座の内容については、左のページの表をご覧ください。

対象者

18歳以上の人

応募方法

電話、はがき、ファクス、Eメールのいずれかで、**県教育委員会生涯学習課**まで申し込んでください。

※申込者多数の場合は抽選

受講料

57,000円

応募・問い合わせ先

県教育委員会生涯学習課 〒522-0001 尾末町1-38 ☎24-7971 番、FAX23-9190番、Eメール syogai@mx.hikone.ed.jp

「広報ひこね」4月15日号9ページの「障害福祉制度が変わります」の記事において、「(2) 自動車燃料費および福祉タクシー運賃助成事業」の説明に、「変更点は、「広報ひこね」4月1日号5ページをご覧ください。」とあるのは、正しくは「変更点は、「広報ひこね」4月1日号2ページをご覧ください。」の誤りでした。おわびして訂正します。

おわびと訂正

淡海生涯カレッジ講座一覧

問題発見講座（全5回）

日程	会場	内容・テーマ	講師
6月21日(土) 9:45~11:45	大学サテライト・プラザ彦根 (大東町、アルプラザ彦根6階)	開講式 講演「ライフストーリーを語る」	平河勝美さん(滋賀県立大学教授)
6月28日(土) 9:45~11:45		元気生活をスタートしよう ～ひこね元気計画21の活動より～	困健康管理課保健師
7月5日(土) 9:30~11:30	滋賀県立大学体育館(八坂町)	自分自身の体を知ろう (あなたの体力年齢は)	岡本進さん(滋賀県立大学准教授)
7月12日(土) 9:30~11:30	せいのりょうじ 清涼寺(古沢町)	心の健康 ～座禅・写経・精進料理体験～	かつらがわ どうゆう 桂川道雄さん(清涼寺住職)
7月19日(土) 9:30~11:30	彦根市民会館(尾末町)	オブザーバーによる地域活動紹介	彦根校カレッジオブザーバー

実験・実習講座（全5回）

時間 9:30~11:30 会場 県立彦根東高校(金亀町)

日程	内容・テーマ	講師
7月26日(土)	自分・仲間の方が一の場合に備えて ～救急手当・応急手当のコツを学ぶ～	山根孝子さん(県立彦根東高校養護教諭) 外部講師
8月2日(土)	長寿の暮らしのなかで助け合うために ～模擬体験と実習を通して介護について学ぶ～	本田里沙さん(県立彦根東高校臨時講師) おぎさき きこ 小木佐基子さん(県立彦根東高校非常勤講師)
8月9日(土)	屋外で軽スポーツに親しみながら仲間づくり ～グラウンドゴルフ～	よしのり 太田好則さん(県立彦根東高校教諭) みはる 清水美春さん(県立彦根東高校教諭)
8月23日(土)	屋内で軽スポーツに親しみながら仲間づくり① ～シャッフルボード・ユニカール～	
8月27日(水)	屋内で軽スポーツに親しみながら仲間づくり② ～フリスビー・ビーチバレー～	

※8月27日のみ水曜日の開催です。ご注意ください。

理論学習講座（全8回）

時間 9:30~11:30

日程	会場	内容・テーマ	講師
9月6日(土)	滋賀県立大学 (八坂町)	食生活と寿命	とみほ 福井富穂さん(滋賀県立大学准教授)
9月13日(土)		寝たきりにならないために～骨密度と栄養～	ひでみ 岡本秀己さん(滋賀県立大学講師)
9月27日(土)		脳いきいき音楽療法	横井和美さん(滋賀県立大学講師)
10月4日(土)		運動から健康的な生活を見直す	よしみと 寄本明さん(滋賀県立大学教授)
10月18日(土)	南地区公民館 (甘呂町)	お手軽フィットネス (みんなで楽しくリフレッシュ)	前川麻紀さん (市民体育センター指導員)
10月25日(土)	滋賀県立大学 (八坂町)	豊かなスポーツライフをめざして	岡本進さん(滋賀県立大学准教授)
11月15日(土)		感染症から身を守る	山田明さん(滋賀県立大学教授)
11月29日(土)		学習発表会、まとめ、閉講式	平河勝美さん(滋賀県立大学教授)

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部 第13回定期演奏会	5月4日(日) 14:00~	ひこね市文化プラザ グラウンドホール	県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部による、第13回定期演奏会 県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部☎25-2200(磯田)
胃ろう講演会(相談会)	5月12日(月) 13:30~15:30	彦根市立病院 3階講堂	内 容:胃ろうについて、患者さん、家族、介護者を対象とした講演と相談会(要事前申込) 市立病院企画経営課☎22-6050、FAX26-0754、Eメール: info@municipal-hp.hikone.shiga.jp
家族のつらい「ほっこり」	5月13日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター 2階小会議室	内 容:認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 困介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
ひこね市民活動センター 情報交換会	5月15日(休) 18:00~21:00 (毎月15日開催)	ひこね市民活動センター (金亀町) ☎24-4461	内 容:NPO、ボランティアなどの活動をしている人、これから活動を始めてみたい人などのための情報交換の場 参加費:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
むかしばなしを聞く つどい	5月17日(土) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容:昔話などを「語り」でします。 小学1年生以下 14:00~、小学2年生以上 14:40~ 彦根おはなしを語る会
世界の話を聞く会 ~シンガポール~	5月17日(土) 13:30~14:30	市民会館2階 第3会議室	内 容:シンガポールの生活や文化について紹介します。 定 員:30人(先着順) 彦根市国際協会事務局(国際交流サロン内)☎22-1411(内線 590)
彦根朝市	5月18日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 困農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
野鳥の森自然観察会 オオルリとの出会い	5月18日(日) 9:00~12:00	今畑周辺(多賀町) (8:50に野鳥の森 駐車場に集合)	内 容:芦川溪流でオオルリの観察をします。また、木でコースターを作ります。 野鳥の森ビジターセンター☎48-0121
第39回学園祭 会い♥あいフェスティバル	5月18日(日) 10:00~15:00	彦根学園 (高宮町)	内 容:福祉車両の展示・チャリティーバザー・福祉コーナー・野外ステージ・模擬店等 彦根学園☎22-2266、FAX22-9767(重森)
和紙折り紙教室	5月18日(日) 13:00~	自然の布館よりーな (河原二丁目) ☎23-2035	テーマ:筍(たけのこ) 講師:野村和子 材料費:1,500円 持ち物:はさみ、定規、ボンド、竹べら 定 員:30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
あなたにもできる オンリーワンのオシャレ	5月19日(月) 13:00~		内 容:初めての人も安心、手持ちの着物であなたのオシャレを受講料:1,000円 講師:坂田理恵 持ち物:裁縫道具一式 定 員:30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	5月21日(水) 13:30~15:00	山崎山周辺 (子どもセンター前集合)	内 容:山崎山に登って、山頂から鈴鹿山脈を眺めます。低い山なので、初心者にお勧めのコースです。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(困健康管理課内) ☎24-0816、FAX24-5870

人権が尊重され、明るく住みよいまちづくりのために

困人権政策課☎30-6115番、FAX22-13098番

人権学習会(地区別懇談会)を 市内全域で開催しましょう

彦根市では、市内の自治会に、人権問題をテーマとした学習会の開催を呼びかけています。地域に住む人たちが、主体的に企画、参加し、身近な話題について話し合うことで、住みよいまちづくりにつながるコミュニケーション活動の場となることが期待されます。

「地区別懇談会」の名称で昭和40年代に始まったこうした学習会は、自治会が主催者となつて継続的に開催され、市民の人権意識の高まりをもたらししてきました。名称や内容、参加の呼びかけに工夫をこらして、参加してよかつたと思える学習会を市内全域で開催できるよう、積極的な取り組みをお願い

します。

学習会を開催する自治会には、講師などの選定・派遣について彦根市が支援します。開催日の1か月前までに開催申請書の人権政策課(市役所3階)へ提出してください。

ヒューマンアクトーって?

彦根市ヒューマンアクトーは、人権教育推進員や学区人権教育推進協議会、自治会などと密接な連

携をとりながら、地域における人権教育および啓発活動を支援するための彦根市独自の制度で、左の表の7人が活動しています。

自治会や学区人権教育推進協議会が開く人権問題学習会の企画や実施にあたって、テーマや内容、講師選びなどについて相談や支援を行います。人権教育の推進に関する相談、質問などがありましたら、どうぞ気軽にヒューマンアクトーにご連絡ください。

担当学区	氏 名	電話 番 号
城東・佐和山小学校区	寺 村 里 美 (てらむら さとみ)	24-2072
城西・平田・城南小学校区	横 田 美 智 子 (よこた みちこ)	22-3008
金城・城北・鳥居本小学校区	北 川 豊 (きたがわ ゆたか)	23-1835
旭森・高宮小学校区	寺 崎 政 子 (てらさき まさこ)	23-1981
城陽・若葉小学校区	近 藤 純 夫 (こんどう すみお)	28-1023
河瀬・亀山小学校区	若 松 安 子 (わかまつ やすこ)	25-0702
稲枝東・稲枝北・稲枝西小学校区	楠 居 二 三 子 (くすい ふみこ)	43-4993

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
ひきこもり相談	5月8日(木) 15:00~17:00	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に、精神科医師、心理士、保健師が応じます。(予約制)
こころの健康相談	5月16日(金) 13:30~16:30		こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
アルコール相談	5月22日(木) 14:00~17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
若年者就労相談 若者自立塾入塾説明会	5月9日(金)・同23日(金) 13:00~14:30	ひこね 燦ぱれす ☎26-7272 FAX26-7377	キャリア・コンサルタントによる相談や適性検査を実施。働くことの喜びを体感し、自信を回復して就職を目指すことを支援する若者自立塾への入塾説明会 など
行政相談	5月12日(月) 13:00~15:00	相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
巡回行政相談	5月26日(月) 13:00~15:00	河瀬出張所	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
暴力団に関わる 困りごと相談所	5月14日(水) 13:00~16:00	市民会館第1会議室	交通事故示談・債権取り立て・不動産等の売買・家屋の賃貸などの民事問題・その他因縁をつけての金品の要求など ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
登記 表示登記相談	5月16日(金) 13:00~16:00	相談室(市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 電話による予約制(受付は、5月7日(水)8:30から先着6人) ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
障害者相談	5月21日(水) 13:30~15:30	障害者福祉センター	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 ☎障害福祉課☎27-9981 FAX26-1767
人権相談	5月21日(水) 13:00~15:00	相談室(市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
行政なんでも相談所	5月21日(水) 13:00~16:00	大学サテライト・プラザ彦根 (アル・プラザ彦根6階)	相続、登記、年金、遺言書の書き方の相談や、社会福祉、道路交通、河川管理などの国・県・市の行政全般について、苦情・要望などのある人は、気軽に相談ください。相談は無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政評価事務所☎077-523-1100
滋賀弁護士会 法律相談	5月23日(金) 13:00~16:00	相談室(市役所1階)	電話による予約制(受付は、5月14日(水)8:30から先着6人) 相談料：1回5,250円(相談日当日にお支払いください) ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398(市内在住者に限定)
男女共同参画ウィズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 13:00~16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第4月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週水・火曜日(祝日は除く) 14:00~17:00	☎ 教 育 研 究 所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
よろず相談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00~16:00	福祉保健センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会☎22-2821 FAX22-2841

第50回水道週間 6月1日~7日

水道施設見学会の参加者を募集します

6月1日~7日は水道週間です。彦根市では、大藪浄水場などの水道施設見学会を行います。ぜひ、ご参加ください。

日時 6月7日(土) 午前の部：9:00~12:00
午後の部：13:30~16:30

内容 大藪浄水場、東沼波水源地、稲枝配水池などを小型バスで巡回見学します。※雨天の場合は見学方法を変更する場合があります。

集合場所 大藪浄水場(八坂町)

申込方法 はがきまたはファクスに、「水道施設見学会参加希望」と、住所・氏名・生年月日・電話番号、午前と午後の希望する回を記入して、☎水道部業務課まで申し込んでください。家族やグループで申し込む場合は、代表者以外の人の氏名と生年月日も記入してください。

定員 午前、午後とも各52人(申込多数の場合は抽選)

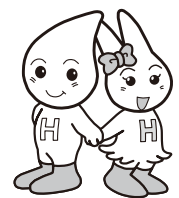
参加条件 ①15歳以下の人だけの参加はできません。②申込時において水道料金を滞納している人は参加できません。

申込締切日 5月28日(水)(必着)

見学会要項の送付 参加が決定した人には、当日までに見学会の要項を郵送します。

その他 今年度は、施設内で工事を行っている関係から、実験コーナーや模擬店などのイベントは行いません。

申込・問い合わせ先 ☎水道部業務課施設見学会担当(〒522-8501 元町4-2)☎30-6127、FAX24-4054、施設見学会については、彦根市ホームページでもお知らせしています。



未来のママにやさしい心遣いを
「マタニティマーク」を
見逃さないで!



妊娠中、特に妊娠初期には、妊婦の健康を維持することは、赤ちゃんが成長するために、とても大切なことです。

しかし、外見からは妊娠が分かりにくいいため、「つわり」などの症状に気づいてもらえないことがあります。また、お腹が大きくなると、長時間立っていることや、階段の登り降りがきついなど、つらい機会が増えます。

マタニティマークは、妊婦がつけることで、周囲の気遣いを求めやすくするためのマークです。もし、マタニティマークをつけている人を見たら、電車やバスなどの席を譲ったり、近くで喫煙を控えたりするといった、やさしい心遣いをしましょう。

★5月1日から、マタニティマーク製品をお渡します

母子健康手帳の発行時に、希望者にマタニティマーク製品をお渡しします。すでに妊娠中の人にもお渡ししますので、希望する人は、母子健康手帳を持って健康課までお越しください。

問い合わせ先 健康課 ☎24-0816、FAX24-5870

健康づくりに活用を

「湖東健康づくり得々ガイドブック」が
できました

地域と職場での健康づくりのための社会資源を紹介する「湖東健康づくり得々ガイドブック」が作られました。事業所内の健康管理や、個人の健康管理に役立つ情報が掲載されています。ガイドブックは、湖東地域振興局地域健康福祉部（和田町）で配布しているほか、ホームページからダウンロードすることもできます。ぜひご活用ください。

問い合わせ先 湖東地域振興局地域健康福祉部健康づくり担当 ☎21-0284、FAX26-7540、
ホームページ：<http://www.pref.shiga.jp/e/h-hwc/tokutokuguide/>



動く図書館 **たちばな号**
市立図書館 ☎22-0649
巡回日程【5月後半】 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
16日(金)	清 崎 町 浄 宗 寺	13:30
	亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン	14:20
	日 夏 ニ ュ ー タ ウ ン 第 2 期 集 会 所 前	15:10
20日(火)	開 出 今 菅 原 神 社	13:20
	蔵 の 町 団 地 中 央	14:10
	開 出 今 第 2 団 地 (市 立 病 院 前)	15:00
21日(水)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園	11:00
	西 今 町 松 田 団 地	13:20
	西 今 町 伊 庭 団 地	14:10
	若 葉 小 学 校 東 門	15:00
23日(金)	稲 里 町 公 民 館	13:30
	稲 枝 地 区 公 民 館 前	14:20
	稲 枝 地 区 公 民 館 前	15:10
27日(火)	千 鳥 ケ 丘 会 館 横 前	13:15
	岡 町 東 光 寺 前	14:00
	平 田 町 明 照 寺 前	14:50
28日(水)	大 藪 町 農 業 倉 庫	13:20
	下 後 三 条 説 教 場	14:10
	中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	15:00
29日(木)	新 海 町 公 民 館	13:30
	田 附 町 公 民 館	14:20
	本 庄 町 公 民 館	15:10
30日(金)	普 光 寺 町 (東 ノ 辻 広 場)	11:00
	彦 富 町 公 民 館	13:10
	金 沢 町 公 民 館	14:00
	港 屋 駐 車 場 東	14:50

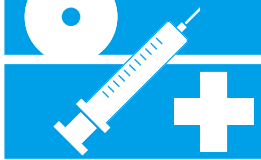
図書館休館日 19日(月)、22日(木)、26日(月)
5月後半

し尿収集予定日 5月後半
彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)
※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



- 16日(金) 平田(大沢を除く)、日夏、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝(西)、服部、稲部(稲部)、出路、田原
- 19日(月) 日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)、田附、新海、南三ツ谷、甲崎、野良田
- 20日(火) 鳥居本地区、日夏、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部、稲部東)、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲里、肥田(西肥田)
- 21日(水) 鳥居本地区、岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、大橋、元岡、沼波、日夏、亀山地区、肥田(西肥田)、金沢(林、中下、長江)
- 22日(木) 鳥居本地区、東沼波、大堀、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、亀山地区、稲部(稲部南)、金沢(林、中下、長江)
- 23日(金) 鳥居本地区、河瀬地区、金田、上岡部、下岡部、彦富、稲部(稲部南)
- 26日(月) 鳥居本地区、古沢、松原(四ツ川を除く)、高宮地区、河瀬地区、彦富
- 27日(火) 河瀬地区、高宮地区、亀山地区、彦富(笹田団地)
- 28日(水) 河瀬地区、高宮地区、亀山地区
- 29日(木) 河瀬地区、高宮地区
- 30日(金) 河瀬地区、高宮地区



健康管理だより

健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816 FAX24-5870

電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

ひこね元気計画21
マスコットキャラクター

“コンキークン”



すくすく ベイビー



上田啓太ちゃん
(小泉町)



雲晴かなたちん
(鳥居本町)



雁瀬萌衣ちゃん
(長曾根町)

予 防 接 種

— BCG接種 —

対象

●接種当日満3か月以上満6か月未満児

日程・対象

実施日	対 象
6月11日(水)	・平成20年2月28日～ 同3月11日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
6月27日(金)	・平成20年3月12日～ 同3月27日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10

場所 福祉保健センター

※定期BCG予防接種は、原則として、満3か月以上満6か月未満の児が対象です。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種(有料)になりますのでご注意ください。

※基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに健康管理課へご相談ください。

ハローベビー教室

●第1コース

(妊娠中の生活や食事の話、妊婦体操)

日時 6月2日(月) 13:30～15:30

(受付は13:15～13:30)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠16～27週の妊婦

持ち物 母子健康手帳

※申込は不要です。動きやすい服装で参加してください。

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を調べてみませんか。

日時 6月11日(水) 9:00～11:40

場所 福祉保健センター

定員 6人(予約制、先着順)

内容

●たばこの検査

・肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)

・たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)

●たばこの上手なやめ方についてアドバイス

献 血

— 成分献血 —

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただくことができます。

日時 6月5日(木)

10:00、11:00、13:00、

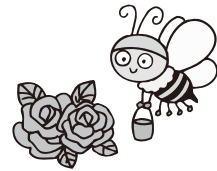
14:00、15:00

(各4人ずつ、計20人)

場所 福祉保健センター

※予約制です。5月26日(月)までに健康管理課へ申し込んでください。

※40歳以上の人は、成分献血の経験があり、1年以内に心電図検査を受けていることが必要です。



〈 広 告 欄 〉

教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座

ホームヘルパー 2級養成講座

受講生募集中

●5月生コース

H20.5.31(土)～H20.10.24(金)

●11月生コース

H20.11.1(土)～H21.3.27(金)

●受講料

86,100円(税、テキスト代込み)
毎週土曜日の週1回の通学制で、講義は身近で実践活動されている講師により生の声がお聞きできます。

なお、修了にかかる試験はありませんが、毎回のレポート等、中身の濃い講座です。

●お問い合わせは、当法人までお尋ね下さい。

特定非常利活動法人 ゆうらいふ

滋賀県守山市立田町1231-4

TEL/077-585-4070 FAX/077-585-3472

http://www.youlife.ne.jp

e-mail info@youlife.ne.jp

リサイクルショップからのお知らせです

広報持参で 買取1品 **2割増!** 一部対象外の商品があります

パソコン テレビ オーディオ 家具
冷蔵庫 洗濯機 ゲーム など



お売りください!



生活工房 彦根店
http://skobo.jp

大型商品 出張査定無料!!
0120 556-334
彦根市戸賀町95-22

店頭での買取・販売もしております

あなたの最愛のパートナーが
かならず見つかる...



ご両親の為の
無料相談会
実施中!

地域密着型結婚相談所です。
出会いからご結婚まで真心込めて
スタッフがお世話致します!

安心と信頼の実績—
滋賀中央ブライダル
SC-Bridal 彦根店 / 0749-24-8805
彦根市佐和町 6-15 文教ビル 2F (彦根市役所向かい)
営業時間: 10:00～19:00 火・水曜日定休日(祝日除く)

大津本店 / 077-521-0053 大津市馬場 3-10-8

～良縁むすび隊募集中!～
「良縁をむすびたいっ!」
契約仲人さん急募!
詳しくはお問い合わせ下さい。

ホームページ http://www.scb.jp
携帯電話からもアクセスできます!
ケータイサイト http://www.scb.jp/i/

この「広報ひこね」は 48,000 部作成し、1 部当たりの単価は 14 円（1 円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

美しいひこねを 創造する活動

あなたの体験記を
ご紹介ください

彦根市では、市民一人ひとりの手によって、彦根のまちをさらに美しく、活力のあるまちにすることを目指す、「美しいひこね創造事業」を進めています。今回、活動の輪をさらに広げるため、皆さんが、地域で取り組んでいる、美しいひこねを創造する活動の事例や体験談を募集します。

応募のあったものについては、「広報ひこね」で随時紹介していきます。

応募資格 美しいひこね創造活動に参加し、活動する個人、団体、事業所

応募方法 電話、ファクス、Eメールで、**囲まちづくり推進室**までご応募ください。ファクス、Eメールで応募する場合は、活動内容・名前（団体・事業所の場合も含む）・連絡先のほか、活動を通じて感じたことを記入してください。

※「広報ひこね」に掲載する紹介文は、市で作成します。また、活動風景の写真を、事前にご準備いただける場合にはご連絡ください。

応募・問い合わせ先 囲まちづくり推進室
☎30-6117番、FAX22-1398
番、Eメール：machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp



わたしのまちの「美しいひこね創造活動」体験記

みんなで力を出し合う
あたたかいまちづくり

甲崎ボランティアグループ「ほっと」

甲崎町のボランティアグループ「ほっと」は、甲崎町が、互いに助け合う、明るくあたたかいまちになることを目指して、平成16年から活動しています。現在の会員数は、約25人で、高齢者を対象とした「ふれあいサロン」の開催や、美化活動などを行っています。



▲4月に行われた美化活動

ふれあいサロンは、楽しい情報交流の場として、年間6回程度開催しています。グループの会員と地区の高齢者が、いっしょになって、おしゃべりをしたり、ゲームをしたり、歌をうたったりして過ごしています。

美化活動は、月に1回程度、町内の道や、溝などのごみ拾いや草刈りをしています。みんなが清掃活動をするので、町内のごみが減り、まちがきれいになったと感じています。

どちらの活動も、地域の役に立つだけでなく、自分たちも元気になり、笑顔になれるような活動になります。今後は、若い人たちが参加しやすい活動に取り組み、明るくあたたかいまちづくりに向けて、活動を続けたいと思います。

問い合わせ先 囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
Eメール：machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp



人口と世帯数

平成 20 年 4 月 1 日現在

人口	111,297人 (- 70)
男	54,766人 (- 14)
女	56,531人 (- 56)
世帯数	42,228世帯 (+ 39)

()内は前月との比較

描こう!彦根城 気付こう!まちの魅力 拡がれ!ひこね愛 彦根城写生大会

日時 5月18日(日) 9:00~16:00

※雨天の場合は5月25日(日)に延期

場所 彦根城一帯

参加方法 当日、彦根城表門・大手門・黒門、
玄宮園で受付をしてください。

※画用紙は主催者で用紙します。

※参加者には彦根城無料入場入山証を配付します。

問い合わせ先 (社)彦根青年会議所 ☎22-7522

